



GoTo きいばす

○プログラミングでロボットを動かそう！（大会編）
3/6(日) 13:30~16:00

○第6回エネルギー教室
3/12(土) 13:30~14:30

○2022きいばす春祭り
3/19(土),20(日) 10:00~16:00

（注）新型コロナウイルス感染状況により中止になる場合があります。

3月の予定



令和4年2月 vol.16

1月の来館者数と太陽光発電量

213人（累計 94,301人）

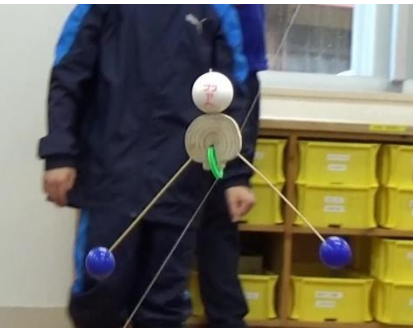
北ソーラー：固定 2,343kWh

南ソーラー：追尾 2,201kWh



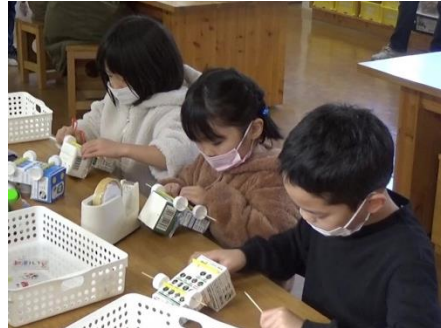
出力100kW（1基50kW）

一般家庭で使用する電力量
300kWh/月として、約軒分の
電力量を発電しました。



オリジナルのやじろべえで綱渡りをしました。
（参加数12名）

1月23日に「やじろべえのみつ」を開催しました。
やじろべえの仕組みを利用した道具や装置、バランスを保てる原理などを学びました。



牛乳パックでトラック型小物入れを作りました。
（参加数15名）

1月16日に「親子で楽しむリサイクル工作」を開催しました。リサイクルの大切さを学んだあと、牛乳パックやラップ芯を使った工作教室を楽しみました。

ベルトンくん



1月のトピック



うちわであおいで車を走らせませす。思わぬ方向へ走る車も。

この体験では、風を使った道具について考えたあと、風で走る車（帆掛けカー）を作ります。自分でおこした風で車を走らせ、風のエネルギーを体感します。

人間は古来より、風を利用してきました。大航海時代の帆掛け船、海水を汲み上げ干拓を進められたオランダ風車、身近なところでは、洗濯物の乾燥、風鈴、凧揚げなどがあります。そして、近年は風力発電が目まぐるしく注目を集めています。

小学1年生の「風で走る車」をご紹介します。

へっつくくん



体験プログラム



黄色の点が船の位置を表しています。

きいばすの「触れる地球」では、石油を運んでいる船の位置が準リアルタイムで映し出されています。詳しく知りたくなったら、きいばすへGO！

日頃、私たちが生活で利用しているエネルギーといえば電気を思い浮かべないか。しかし、工場で使われるエネルギー、物を運ぶエネルギー、製品の資源なども含めると「石油」が1番なんだ。

石油のほとんどは外国から輸入していて、その内90%近くは中東（タンカー）は1度に30万トンの石油を運ぶが、日本は半日でこの量の石油を使ってしまうんだ。

かけるくん

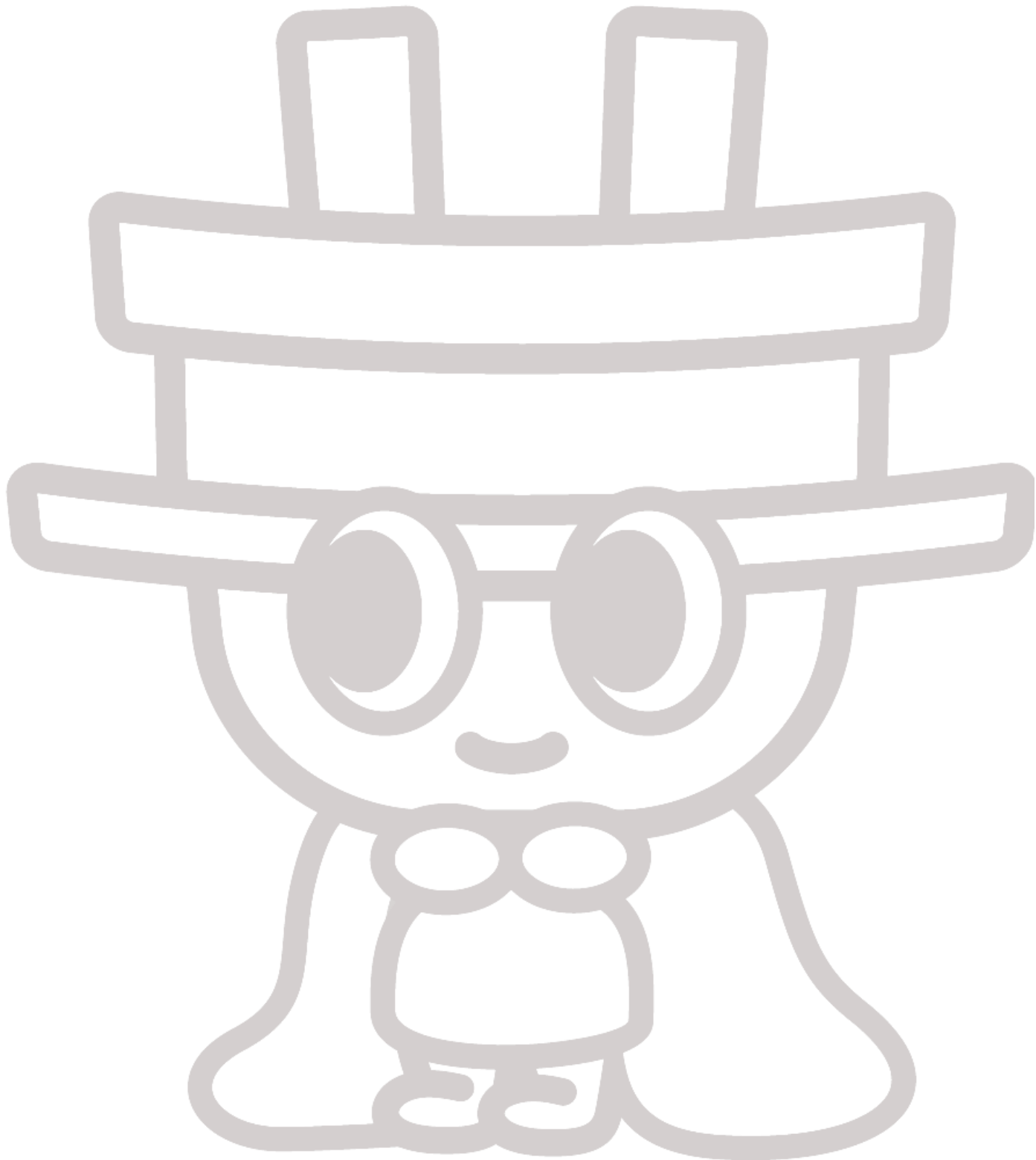


日本で一番使われているエネルギーって何？



きいぱすキャラクターぬりえ

へっついくん



釜戸と座敷わらしを融合したイメージの「へっついくん」。家の隅にちょこんと座り、遊びに来た子どもたちを温かく迎えます。